



平成29年6月定例会付議予定議案



招 集 日

平成**29**年**6**月**19**日(月)

議 案

7件

〔 予算(1)、条例(4)、専決処分の承認(1)、
事件議決(1) 〕

【主な内容】 ・平成29年度埼玉県一般会計補正予算(第1号)
・中核市の指定に係る申出の同意について など

報 告

30件

〔 予算繰越報告(7)、専決処分報告(2)、
公社等の経営状況報告(20)、
観光に関する基本的な計画策定報告(1) 〕



平成29年度 6月補正予算

一般会計 **2億5,281万1千円**
 (補正後累計 1兆8,646億7,981万1千円)

内容

○地方創生交付金の活用

- ・ 秩父高原牧場の交流施設整備 9,986万3千円
- ・ カエデ、少花粉スギ等の種苗研究体制の強化 4,920万3千円
- ・ プロフェッショナル人材戦略拠点のマッチング支援機能強化 2,000万円

○病害虫による農作物の生育被害の防止 8,374万5千円



地方創生拠点整備交付金の活用

新規 秩父高原牧場の交流施設整備 9,987万円

牧場の集客力アップ

～ふれあう・あじわう・まなぶ～

- 動物とふれあえる施設の拡充
 - ・ヒツジ舎を併設したふれあいコーナー
- 畜産物直売所・イートインスペースの新設
- モーモーハウス（展示・体験施設）の改修
- 手作り体験メニューの充実



ふれあいコーナー



手作り体験

地域の振興

～地元情報の発信～

- モーモーハウスの機能強化
 - ・県産畜産物に関する情報発信
 - ・地元市町村と連携し、観光情報を発信
- 畜産物直売所にて、県産畜産物の販売



モーモーハウス



県産ソーセージ

効果

■ 牧場のリニューアルによる来場者数の増加

【目標】モーモーハウス来館者 1万人増
7万人（H28） ⇒ 8万人（H33）

■ 来場者の周遊による周辺地域の振興



和紙すき体験



観光名所



地方創生拠点整備交付金の活用

新規 カエデ、少花粉スギ等の種苗研究体制の強化 4,921万円

現状・課題

◆新しい林業の取組

カエデ樹液やキハダ樹皮生産等、新たな林業の取組が始まっている



カエデ樹液のサイダー

課題

樹液の多いカエデ等資源の供給不足

◆伐採・利用の促進

スギ・ヒノキ人工林が成熟し、本格的な利用時期を迎えている



課題

再造林コストがかかるため、伐採・利用が進まない

県の取組

優良種苗・低コスト技術の開発

- 樹液の多いカエデの選抜
- 薬効成分の多いキハダの選抜
- 早期成長・少花粉スギの選抜
- コンテナ苗の開発



交配・選抜作業



コンテナ苗 従来苗

出典（国研）森林研究・整備機構
森林総合研究所九州支所

整備事業

温度・水分管理ができる実験用
温室を整備

効果

- ・価値の高い森林の造成
- ・再造林による森の若返り



優良カエデ苗



高早期成長・少花粉スギ